

校長室から (NO. 12)

校長室と残り香



校長室は、様々な来客を迎える特別な部屋です。また、私が思索を巡らす貴重な場所でもあります。

その校長室に、毎朝、足を一步踏み入れましたら、不思議と人の温もりを感じるのです。

実は、私が校長室に入室する前に、職員が、欠かすことなく新鮮な花を飾り、忘れることなく日めくり暦を新しいものに変えてくださっています。その変わらぬ仕事ぶりに頭が下がるとともに、「今日も一日頑張ってくださいね」というその方の心が、残り香のように漂っているように感じられるのです。

少し減った時などは、可憐な花や勇気のでる言葉は、心に染み入ります。

「この方もまた、私や学校を支えてくださっている、ありがたいなあ・・・。」

一昨日は、前庭に咲いている名残の花が生けてありました。

今日は、清らかな紫の花です。

優しい花です。

